

攝津國
武庫海

伊勢國
伊勢海

る岩あまのかた思、鵜のゐ、黒牛海、紀州の大宮人のあさりの海、紅匂ふ、し、松浦海、肥前、さくら浦の海、見も
 がたつべき、月、氣比海、越前、みだれての海、にはあまのつりふれ、こ、布勢海、あけつ、人、玉、も、ひ、る、は、げ、い、つ、か
 ら、鳥、あ、ち、む、藤江入海、す、い、き、つ、る、か、も、め、お、き、つ、す、夜、舟、月、越海、同、右、但、ち、の、う、ら、に、旅、れ、し、て、み、れ、の
 を、行、暮、し、し、も、み、や、ま、と、し、お、も、ほ、ゆ、あ、ち、見、は、る、つ、中、歟、歸、雁、み、な、の、鳥、濱、粉、固、海、ち、く、ぜ、ん、か、つ、く、鳥、た
 が、た、ま、に、せ、ん、は、わ、蘆屋海、攝州、舟、う、き、れ、あ、ま、有、磯、海、越、中、射、水、郡、う、つ、せ、具、千、鳥、真、砂、の、海、に、か、つ、く、鳥、た
 その、總、名、を、も、あ、り、阿古海、長門、或、云、攝州、子、が、あ、さ、け、の、霜、す、に、玉、も、か、ほ、り、つ、ら、ん、波、ふ、な、の、安、知、方、海、動、未
 こ、く、て、ふ、い、ば、あ、ち、の、名、こ、そ、お、し、け、れ、に、荒津海、同上、或、云、ち、は、ひ、せ、ん、て、は、ま、う、つ、り、あ、ら、ま、せ、お、も、か、は、り、せ
 で、紀海、さ、の、國、な、た、か、の、う、ら、を、そ、へ、た、り、ま、三、方、海、き、わ、か、さ、月、北、な、る、雲、は、ま、き、よ、み、い、ゆ、ひ、た
 ち、の、海、八、雲、御、駿、河、海、を、し、へ、に、生、る、珠、洲、海、能、登、こ、ぎ、く、つ、き、あ、わ、び、玉、の、う、ら、に、海、月、に、あ、り、に、び、ら、き、阪
 磨海、つ、の、く、に、ち、釣、松、も、し、ほ、木、玉、も、雁、

〔書言字考節用集〕乾一坤、武庫海、攝州、武庫郡、今云、兵庫、

〔萬葉集〕十五、遣新羅使人等、悲別贈答、及海路慟情陳思、并當所誦詠之古歌、○中、

武庫能宇美能爾波余久安良之、伊射里須流安麻能都里船奈美能宇倍由見由、

〔日本書紀〕三、武、戊午年十月癸巳朔、天皇嘗其嚴瓮之糗、勒兵而出、先擊八十梟帥於國、見丘破斬之、是

役也、天皇志存必克、乃爲御謠之曰、伽牟伽篋能、伊齊能、于瀨能、於費異之、珥夜、異波臂茂等、倍屢之多

儂瀨能之多、儂瀨能、阿誤豫、阿誤豫之多、太瀨能、異波比茂等、倍離、于智氏之夜、莽務、于智氏之夜、莽務、

〔萬葉集〕三、幸伊勢國之時、安貴王作歌一首、

伊勢海之、奧津白浪花、爾欲得、裏而妹之家、裏爲、

〔古今和歌集〕九、ふる歌奉りし時の目錄のその長歌、

ちはやぶる、神の御代より、略、中、まきく、の、中、につくすと、伊勢の海、の浦の、まほがひ、拾ひあつめ、

貫之